たんぽぽ

第1号　令和8年7月

社会福祉法人　岩手愛児会
たんぽぽ病児保育所
みちのくみどり学園・ことりさわ学園
〒020-0102
盛岡市上田字松屋敷11-14
℡　019-662-5619
携帯　070-1736-3793
E-mail　tanpopo@aiji.or.jp
＜ライン予約できます＞
要）前日予約/小児科受診

たんぽぽ病児保育所について

玩具がいっぱい！
パパママも一緒にあそぼ！
こどもは一緒に遊びたいの
帰りたくないあそぶ！と
泣いて帰る子も（笑）

子どもが病気のため登園登校が出来ない時に利用できる子育て支援施設の一つです。

- 利用は生後2か月～小学校卒業まで利用できます。
- 利用料金は1日2,200円（盛岡/滝沢/矢巾の方は後日、市役所から請求書が届きます。）
- 平日の8時～18時の開所です。（※利用には前日の予約が必要です。）
- 電話またはLINEにて予約ができます。（病名/病状をお伝えください。）
  予約 ℡070-1736-3793（平日7:30～18:00まで）、又は LINE（深夜、休前日と休日を除く）

＜利用条件＞ ※小児科の診察時に病児保育の利用許可/口頭指示が必要ですので聞いてください。

- 高熱がないこと。おうちでは機嫌がよく遊べる状態で過ごしていること。
- 朝食を食べて嘔吐等がないこと。 水下痢がないこと。
- 点滴等の処置がないこと・・・元気なく動けない時は自宅保育で様子を看てください。

（予約状況や病気の種類により隔離が難しいため、お断りをする場合もあります。ご了承ください。）

- かかりつけ医（小児科）の受診をお願いします。
  （医師は診察と必要な検査を適宜行い、病児保育中の二次感染の防止にも努めております。）
- 発熱して一日の様子を見てから受診をお願いします。病気の判別が困難なため時間経過を要します。
  （気持ち次第で登園登校できない時の利用も相談ください。 仮病不調も時には休息が必要です）
- 保育中に状態が悪くなった際は、かかりつけ医の再受診が必要となる場合がございます。
  連絡後、急なお引き取りを願う時は、速やかな対処に、ご協力ご了承ください。

たんぽぽ病児保育所は給食付き

♥アレルギー対応（申し出ください）病児食を調理提供しています。

※病院経験を持つ管理栄養士と調理師が作る、体調に合わせた出来立ての温かくて美味しい給食です。

＜離乳食の例＞

おかゆ＆味噌汁、葉野菜煮、
根野菜と白身魚のとろみ煮

＜１～2歳児の例＞

おかゆ＆キャベツ味噌汁、ゼリー
白身煮魚と大根おろし、かぼちゃ

そうめん・うどん
（めん希望 OK）

＜小学生の回復期の例＞

ごはん＆味噌汁、ジョア
ロールキャベツ煮・かぼちゃ煮

夏風邪にご用心！　対処＆対応について

＊アデノウイルス感染症＊

アデノウイルスに感染し発症する。
感染した部分で、目や喉、胃腸、膀胱などの症状が出て来ます。非常に感染力が強いので感染しないように家庭でも用心を。
はやり目（流行性結膜炎）は白目の充血、目やに、発熱、リンパの腫れ等の症状があり、
咽頭結膜炎は突然の高熱、目の充血、喉赤く 腫れて痛みます。
※登園は医師の指示に従う。

＊ヘルパンギーナ＊

ウイルス感染で突然の高熱がでる。
喉の痛みが強く飲食が辛くなり、子どもは食べたり飲むのを嫌がります。
（刺激のない茶碗蒸しプリンやゼリー等優しい柔らかい物を食べましょう）
※登園は下熱し普段の食事が摂れたら可

＊手足口病＊

手のひら、足の裏、四肢、口の中に水疱ができる病気です。（痒みはない）
口の中にできると食べる飲むが痛いのでよだれがでたり、口に指を入れたりします。
ウイルスで感染しますので感染性胃腸炎に準じた処理消毒をします。
※登園は発熱がなく、普段の食事が摂れれば出来ます。

＊RSウイルス感染症＊

RSウイルスに感染し発症する。発熱、鼻水、咳（コンコンとしつこい咳で眠れない）。咳が酷く辛いので入院で呼吸管理が必要な子もいます。
感染力が強いので鼻水やくしゃみの処理と咳を浴びないこと。手洗いや玩具の消毒をして家庭でも用心を。初回感染は重篤になりやすい。
何度も罹るが症状は軽くなり、発熱しない風邪で済むこともある。
（鼻水よだれの感染源で伝播に注意が必要）
※登園は咳と鼻水が落ち着いてから、重症の子は医師の指示に従う。

＊ヒトメタニューモウイルス感染症＊

ヒトメタニューモウイルスに感染し発症する。
RSウイルスと似た症状です。発熱、鼻水、咳が持続し、気管支炎や肺炎と入院で呼吸管理が必要な場合も。乳幼児の発症が中心。
鼻水やくしゃみの処理と咳を浴びないこと。大人が感染している場合は無症状のこともあるので、手洗いや玩具の消毒をして家庭でも用心を。年間を通してみられる。発熱しない風邪で済むこともあり、登園している子から施設内流行になることもある。
（鼻水や咳しぶき感染源で伝播に注意が必要）
※登園は咳と鼻水が落ち着いてから、重症の子は医師の指示に従う。

熱冷ましのタイミング！

- つらくて、食べられない時に
- 眠れない時に
- 機嫌が悪くグズリ泣く時に

解熱剤の効果で、食べ飲み眠れる。
（0.2～0.3° 下がれば楽になります）
※ 熱に慌てないで。食べているならなるべく解熱剤は使用せずOK。
病気と闘う時間も必要なのです。
（解熱剤の使用中は、一時楽になるが病気を治すものではありません）

脱水に注意しましょう！

- 飲めない、食べない
- 尿がでない
- 尿の色が濃い
- 唇がシワシワ乾いている
- まぶたのくぼみ
- 寝てばかりぐったりしている
- 声をかけても反応がない

上記の症状がでたら早く病院へ

＜水分補給がポイント＞

＊発熱・嘔吐・下痢の時＊

- イオン水を小まめに与える
- 1～2時間毎にスポイトやスプーンで
- 嘔吐や吐き気が収まってから与える

＜自家製イオン水の作り方＞材料：水、砂糖、塩
水500mℓに砂糖大さじ１杯と塩つまみ2回を入れ混ぜる。あればレモン果汁も加えて出来上がり。

＊子どもの体重（水分摂取量の目安）＊

- 7kg以下（70～80ml／時間→3分毎にスプーン3杯）
- ～10kg（120ml／時間→5分毎に10ml）
- ～15kg（180ml／時間→5分毎に15ml）
- ～20kg（240ml／時間→5分毎に20ml）

（尿が正常にでるようになれば大丈夫です）